

## モロッコの医療廃棄物の適正処理を支援

### ～日本の医療廃棄物用焼却炉の導入を目指す～

国際協力機構(JICA)は6月30日、「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」において中和機工株式会社(東京都中央区、今尾邦明代表取締役)が提案する「地方部の国公立病院と保健センターにおける医療廃棄物用焼却炉の導入に関する案件化調査」(モロッコ王国)を採択しました。

モロッコにおいては、病院や保健センターから排出され、医療従事者等への二次感染を招く可能性がある医療廃棄物の適正処理が進んでおらず、特に地方においては、医療廃棄物処理設備の導入が遅れています。

この問題に対して、中和機工株式会社は、環境保全に配慮した衛生的な医療廃棄物用焼却炉を地方に導入することで、周辺地域の衛生環境の改善を目指します。同社の焼却炉は、高温燃焼に対する耐久性が高く、燃焼時の無煙化を実現するとともに、焼却時に使用する水は温水として暖房や給湯に活用することができます。他国でも導入が進んでおり、既にベトナムにおいては360台以上の販売実績を有しています。



医療廃棄物用焼却炉



ベトナムの導入事例

本調査は、ODA 案件を通じた地方部の病院・保健センターへ医療廃棄物用焼却炉の導入可能性を検討するとあわせて、モロッコ展開にかかるビジネス展開計画を策定するものです。

この調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」として実施されます。案件化調査は、途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れた製品・技術等とのマッチングを行い、製品・技術を ODA 事業に活用するための 情報収集・事業計画立案等を支援することを目的としたもので、2012 年度から実施されており、2016 年度第 1 回分は本年 2 月に公示を行いました。117 件の応募のうち 35 件が採択され、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

---

参考:(プレスリリース)案件化調査 2016 年度第 1 回公示の採択結果について

URL:<http://www.jica.go.jp/announce/notice/investigation/index.html>

<b>【本件に関する問い合わせ先】</b>
JICA 国内事業部中小企業支援調査課 長富 (案件担当)、橋本 (広報担当)
TEL 03-5226-3243 e-mail : <a href="mailto:pdvfs@jica.go.jp">pdvfs@jica.go.jp</a>